

第3回グローバルミニ講演会を実施しました

1. 日時 平成31年3月14日（木）13:50～15:20
2. 講師 白崎 里奈 氏

【講師プロフィール】

高志高校・明治大学法学部卒業。楽天株式会社勤務。

One Young World アンバサダーとして、2017年世界大会（コロンビア・ボゴタ）
2018年世界大会（オランダ・ハーグ）に参加。2019年大会（イギリス・ロンドン）
にも参加予定。

3. 演題 「One Young World 世界大会に参加して」
4. 対象 高志高校生徒のうち希望者
5. 内容

(1) One Young World について

年1回、4日間開催される。約200カ国から約1,300人の若者が集まり、世界が抱える普遍的な問題について議論等を行う。主に Plenary Session, Workshop, Exhibition Booth, Networking から成り、Plenary Session では「環境」「経済」「平和・安全保障」「教育」「政治」の5分野に関してグローバル・リーダーたちの講演がある。Workshop は1日に30あり、少人数グループで議論などをする。将来世界を牽引する、若いリーダーたちとの出会いと協働活動がある。1つの事柄について様々な考え方を知ることのできる貴重な時間である。



(2) 大学時代の学び

大学では法学を学んだ。2年次に外国の法律を学びたいと思い、カンボジアへ行った。そこでは、郊外の貧しい地域に暮らすストリートチルドレンから「あなたは私たちに何もしてくれない」と言われ、自分の傲慢さを知った。その後、東南アジアを回るバックパックの旅に出た。スラム街で人権侵害に遭っている人々との共同生活を通して、そこに暮らす人々と目線を同じにすることが相互理解に不可欠であると学び、「人権」に関心を寄せるようになった。

(3) 世界平和のために何ができる？

One Young World では、挨拶のように交わされる言葉がある。それは、“What will you do?”である。世界の平和のために、“What can you do?”でも“What do you want to do?”でもなく、何をするつもりかという具体的なアクションが求められている。

(4) 高志高生へのメッセージ

“When I was a young man, I wanted to change the world. I found it was difficult to change the world, so I tried to change my nation. When I found I couldn’t change the nation, I began to focus on my town. I couldn’t change the town and as an older man, I tried to change my family. Now, as an old man, I realize the only thing I can change is myself, and suddenly I realize that if long ago I had changed myself, I could have made an impact on my family. My family and I could have made an impact on our town. Their impact could have changed the nation and I could indeed have changed the world.” — author unknown

高校生の若い今、自分の考え方、学び方、行動の仕方を変えることが、世界を変えることにつながります。